2 事業内	谷											
			取組内容				経費の内容				Ę	事業費(千円)
	地域に該	等りと愛着を持	つ心を育むととも	物事を広く	地育力	育力向上連携システム推進事業				2,787		
30年度	的に捉えながら、主体的に考え行動できる力を身に付けるこ							キャリア教育推進事業				460
	とを目的に、市内全小中学校でふるさと学習にグローバルな							LG(地域・地球)飯田こども未来事業				2,882
	視点を加えた学習を、学習計画の相談及び交付金にて支援し							-				
	ました。また、農業宿泊体験のコーディネートの支援により											
	、円滑に実施できるよう支援しました。											
取組	ふるさとの素晴らしさや働くことの素晴らしさを伝え、夢や											
	目標のもてる子どもを育むことを目的に、職場体験学習の支											
	援、結いジュニアリーダー育成講座を実施しました。また、											
	先生方を対象としたキャリアアップ研修会等を実施し、キャ											
	リア教育を推進しました。											0
							28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年	度	令和2年度
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量) 単位   単位					〕	[績	実績	実績			
	LG(地域・地球)飯田こども未来事業の実施校数 校						28	28	28			
	宿泊体驗	件		8	8	8						
	職場体験	を受け入れる	所		287	279	264					
	予算額 6,916				特定財源内訳及び補足事項							
30年度 決算 (千円)	決算額 6,129 (そ				そ)受講者負担金(農業宿泊体験) 20千円							
		国庫支出金	0	0 (そ) ふるさと寄附金 2				千円				
	財源の 状況	県支出金	0									
		地方債	0	1								
		その他	2,996									
		一般財源	3,133									

## 3 事務事業を構成する予算科目

	予防争未で構成する J 7昇付日     _   _   大   中   _								
番号	会 計	款	項	目	事業	事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	1	14	1	2,807	2,787	地育力向上連携システム推進事業費
2	1	10	5	1	14	4	559	460	キャリア教育推進事業費
3	1	10	5	1	14	5	3,550	2,882	LG(地域・地球)飯田こども未来事業費
4									
5									
6									
7									
振返	LG:発達段階に応じて「グローバルな視点」の範囲の変更を可能としたことで、学校現場は学習を実施しやすくなりました。しかし、ふるさと学習をより深めるような学習展開に苦慮している状況も見られました。 キャリア:ケーブルテレビでの広報など普及啓発に努めるとともに、キャリア教育を推進する事業を実施することができました。しかし、様々な職種で職場体験ができるよう職場体験学習受入事業所の確保が課題となっています。								
上記の課題解決 のための有効策 LG:他校の取組について参考とし、学校と地域で学習展開について協議する場を持つことで、学習内容が深まると考え 。キャリア:学校、家庭、事業所が共通認識を持って事業が推進ができるよう、さらなる普及啓発など検討する必要が ます。								7 7	
次年度に向けて の取り組み LG:事例集等により他校の取組を周知するとともに、コミュニティスクールを基盤とした学校と地域の連携 ます。キャリア:キャリア教育推進協議会や研究委員会などでの検討を踏まえ、リーフレットや広報映像の 発活動を充実させていきます。									